

件名：(注意喚起) トロピカルサイクロン「BATSIRAI」の接近

○ポイント

- モーリシャス沖にあるトロピカルサイクロン「BATSIRAI」が、西進し、2月5日(土)頃、マダガスカルに上陸し、横断する見込みです。
- 新聞、ニュース、インターネット等から、当該サイクロンに関する情報収集に努めて頂き、万が一近辺を通過するような場合には、不要不急の外出を控えるなど自らの身の安全の確保に十分にご留意ください。

○本文

報道によると、トロピカルサイクロン「BATSIRAI (バツィライ)」がモーリシャスの北東海上にあり、ゆっくり南西進し、現在の予報では、2月5日(土)頃マダガスカルに上陸し横断する見込みです。

トロピカルサイクロン「BATSIRAI」は現在のところ、最大風速が約65kt(約35m/s)、このままマダガスカルに接近した場合は、沿岸部を中心に、強風、集中豪雨や高潮・高波により、大きな被害が発生する恐れがあります。

つきましては、サイクロンの予想進路についての情報(下記URL等)をご確認頂きますとともに、新聞、ニュース、インターネット等から、当該サイクロンに関する情報収集に努めて頂き、万が一近辺を通過するような場合には、不要不急の外出を控えるなど自らの身の安全の確保に十分にご留意ください。また、飲料水、医薬品、備蓄用食糧等(缶詰、インスタント食品、保存食等)を準備して頂き、緊急事態に備えてください。

《 熱帯低気圧及びサイクロンに関する参考ウェブサイト 》

気象庁資料：<https://www.mg.emb-japan.go.jp/files/100297319.pdf> (日本語)

マダガスカル天気サイト：<http://www.meteomadagascar.mg/> (フランス語)

サイクロン情報サイト：<http://www.meteofrance.re/cyclone/activite-cyclonique-en-cours> (フランス語)

【上陸前の備え】

- (1) 報道及び関係機関から最新の情報を収集する。
- (2) 停電に備え、懐中電灯、ライター、ろうそく、携帯ラジオ、予備の電池等を準備するとともに、1～2週間分の飲料水・食料を確保・備蓄する。
- (3) 避難することも想定し、旅券、現金、雨具、携行用の水、食料等を準備し、いつでも持ち出せるようにしておく。
- (4) 強風で飛ばされそうなものは、屋内に移す又は固定する。
- (5) 避難場所や避難コースを確認しておく。
- (6) 家族等に緊急連絡方法や避難場所の確認を行う。
- (7) 沿岸部に居住・滞在の場合は高潮の発生にも注意し、あらかじめ安全な内陸部

への避難を検討する。

【上陸以降の対応】

- (8) 報道及び関係機関から最新の情報を収集する。
- (9) 外出は控える。
- (10) 現地当局からの避難勧告や指示に従う。また、避難後に大使館へ連絡する。
- (11) 台風通過後も地盤のゆるみに伴う土砂崩れ等の二次災害にも十分注意する。
- (12) 被害が発生している地域においては、略奪等の治安悪化の可能性にも十分注意する。
- (13) 被災地では、インフラの破壊（電気や水など）、物資供給不足、各交通機関の乱れ、電話等通信網の断絶等が発生しているおそれがあるため、被災地を訪れる場合には、情報収集を行いつつ慎重に検討する。

万一災害に巻き込まれた場合は、現地の気象当局等が発表する警報等にしながら安全確保に努めるとともに、日本の留守家族、大使館（下記連絡先参照）までご連絡ください。

また、邦人が被害に遭ったとの情報に接した場合も、大使館にご一報ください。

【問い合わせ先】

在マダガスカル日本国大使館領事班

代表電話：＋２６１（０）２０－２２－４９３－５７

緊急電話：＋２６１（０）３２－０７－０７２－１１（※開館時間外に緊急でお困りの方）

大使館ホームページ：<http://www.mg.emb-japan.go.jp/jp/index.html>

大使館フェイスブック：<https://www.facebook.com/AmbJaponMdg>

大使館ツイッターアカウント：https://twitter.com/JapanEmb_Madaga